



case02

Y.Uさん
29歳・会社員
東京都目黒区在住

モノトーンの家具が映える空間で シンプルに暮らす

車の購入を機に引っ越しすることを決意したUさん。部屋探しの条件は、駐車場付きの物件であることと、荷物や家具を置いても部屋が広く使えることだった。

この部屋を見学して、まず気に入ったのは収納だったのだそう。「以前の部屋は、本や雑誌の収納スペースが少なくて困っていました。なので、キッチンの背面にある棚が本の収納に使えるし、クロゼットが大きいので便利だなと思いました」

見学後は、間取図に家具のレイアウトを書き込んで、手持ちの家具が収まるかチェックした。「僕の持っている

家具は、ひとつひとつが大きいので、それを居室に全部置いてもすっきり暮らせるかどうかが心配だったので」。結果、ベッドやデスク、ソファなどの家具を壁際に並べることで、広々としてゆとりのある印象になっている。

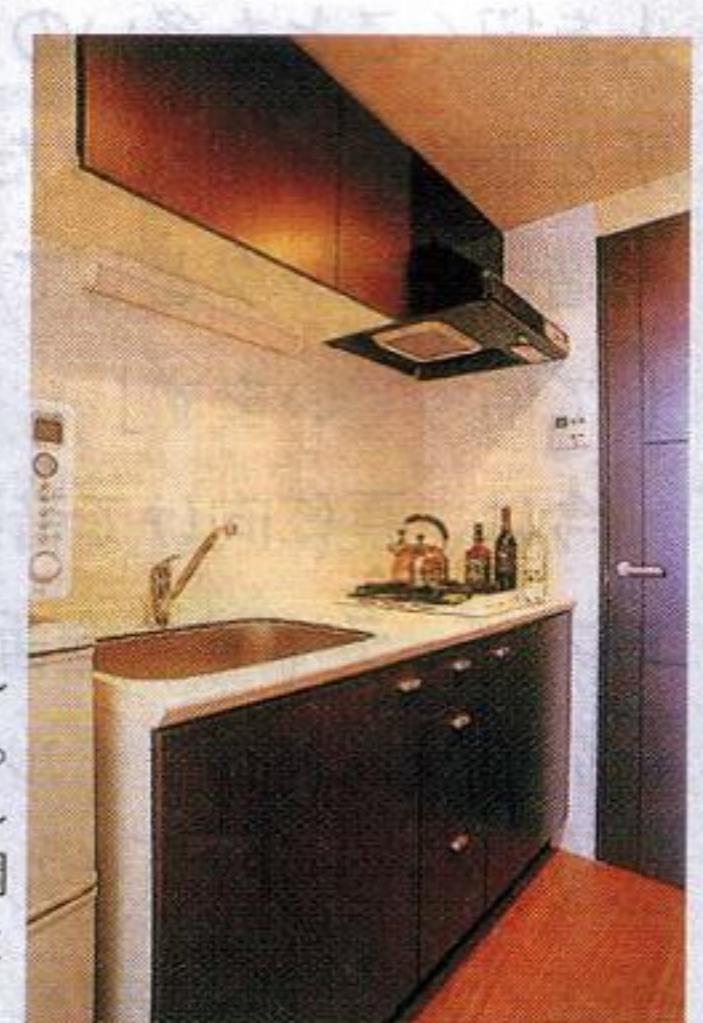
また、車好きのUさんにとって、駐車場が屋内にあることも決め手になったそう。あわせて、交通の便がよい立地であることも気に入っているのだと。

収納や家具のレイアウト、以前の部屋に足りなかった点をよく検討して選んだこの部屋で、快適に暮らしているようだ。



落ち着いたベージュの壁紙の
内装が決め手に

もともと持っていた家具が黒ばかりだったので、ベージュの壁紙がシックな雰囲気のこの部屋なら、うまく調和するだろうと考えたのだそう



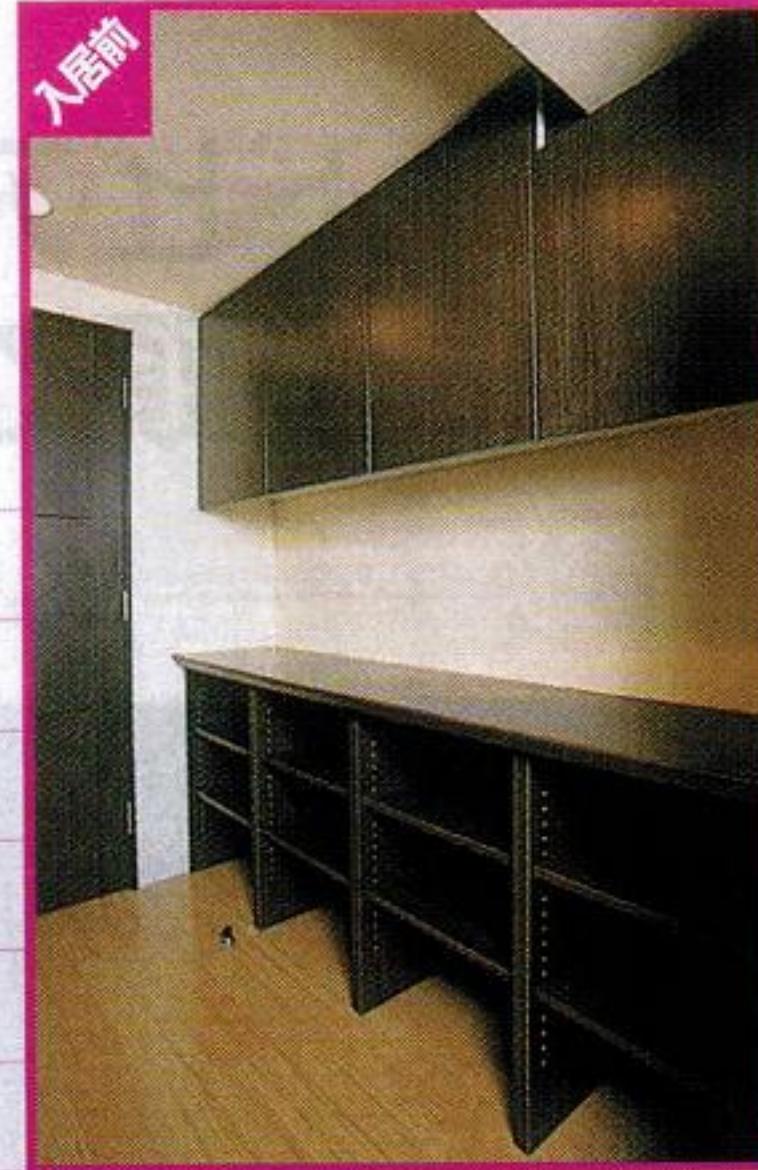
モノトーンで統一されたキッチンスペース。
収納が多めに確保されているので、食材や調味料などもすっきりと片付く



入居前

荷物はクロゼットにまとめ
居室はすっきりと広く使う

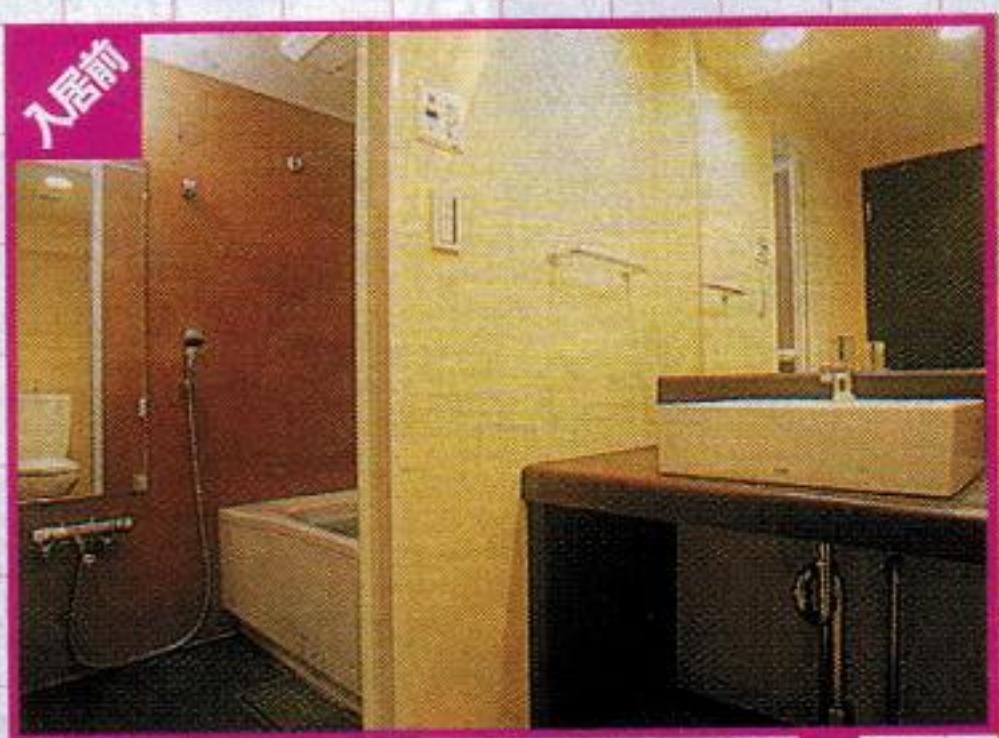
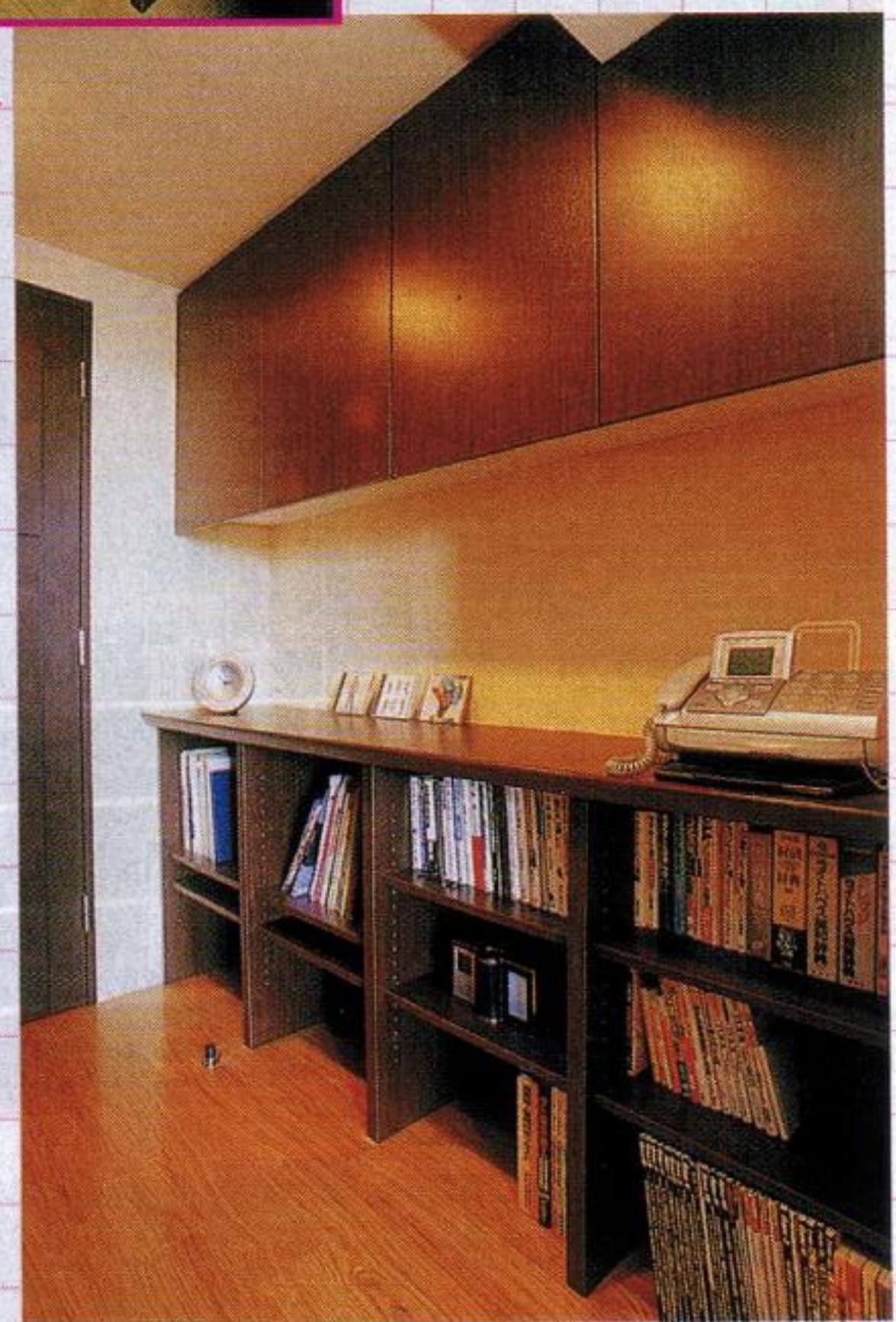
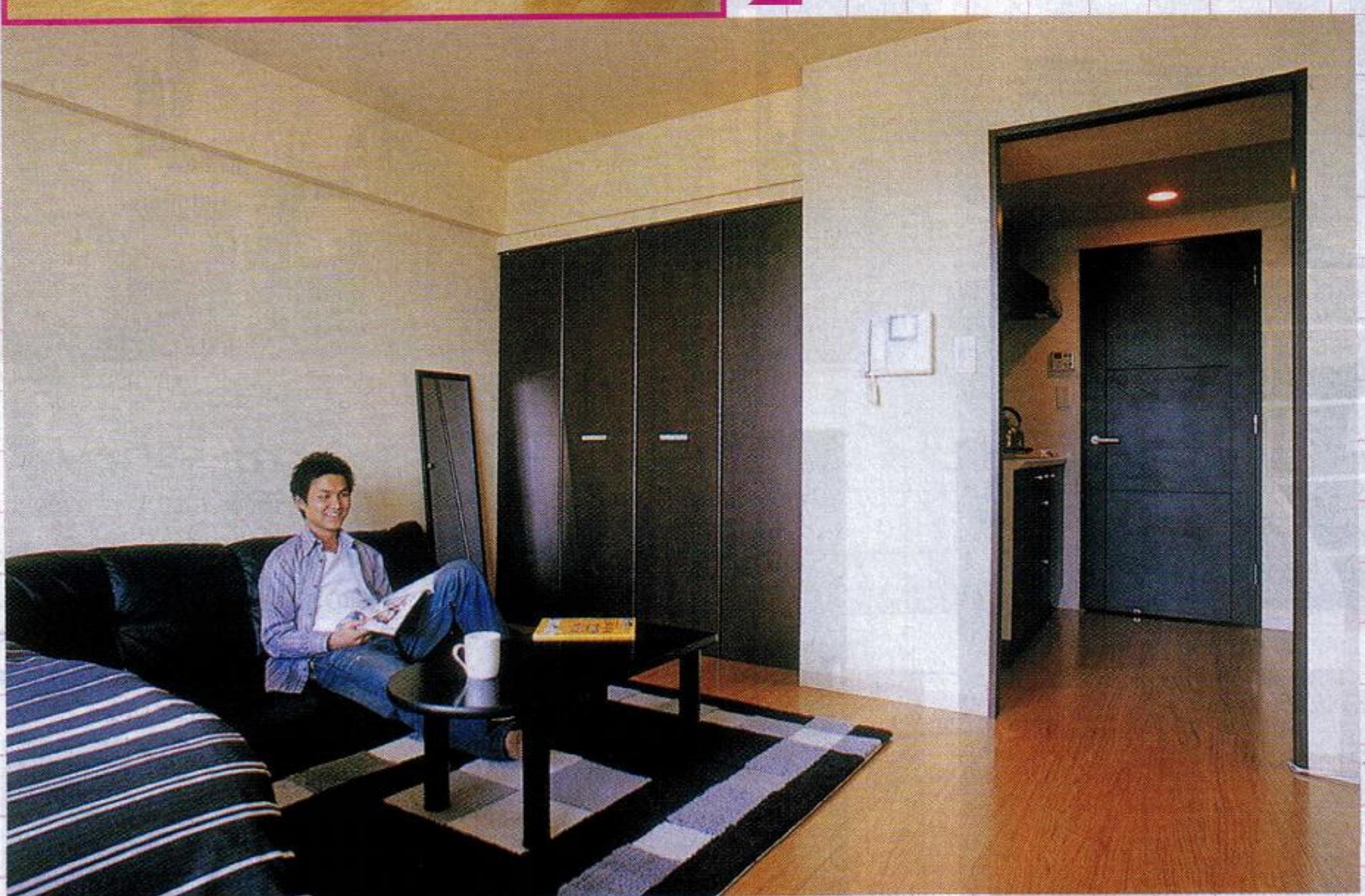
「帰宅したとき、部屋が片付いていると気持ちがいいんです」。居室にはソファを置き、くつろげるようしている



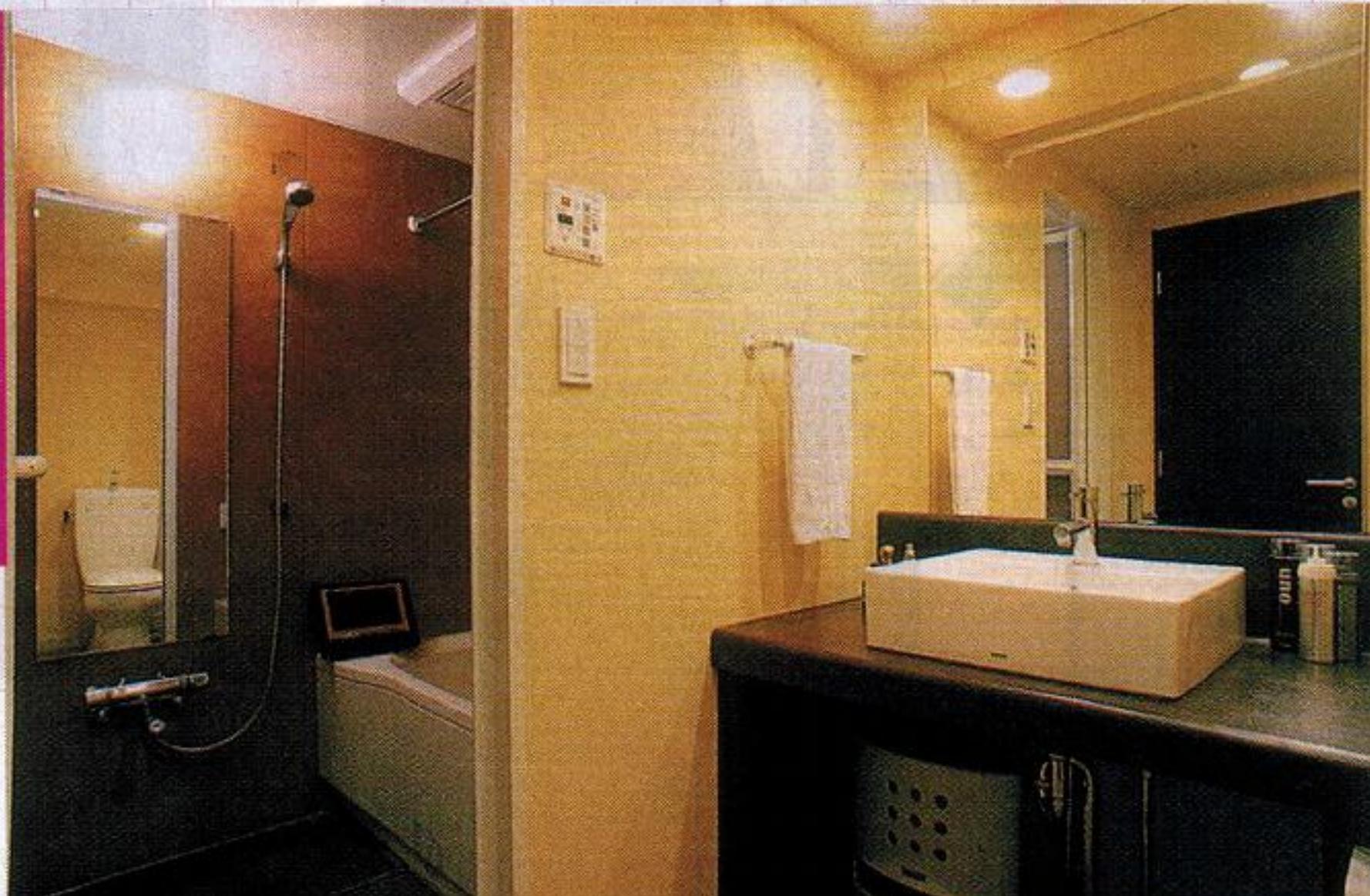
入居前

キッチン背面の棚に
雑誌や書籍を収納

本や雑誌をついつい買ってしまうといううさん。収納スペースが多いことは魅力のひとつだった。「キッチンの背面ですが、僕は料理をしないので本棚として使っています」



入居前

バスルームには
防水テレビを置いて
充実したバスタイムに

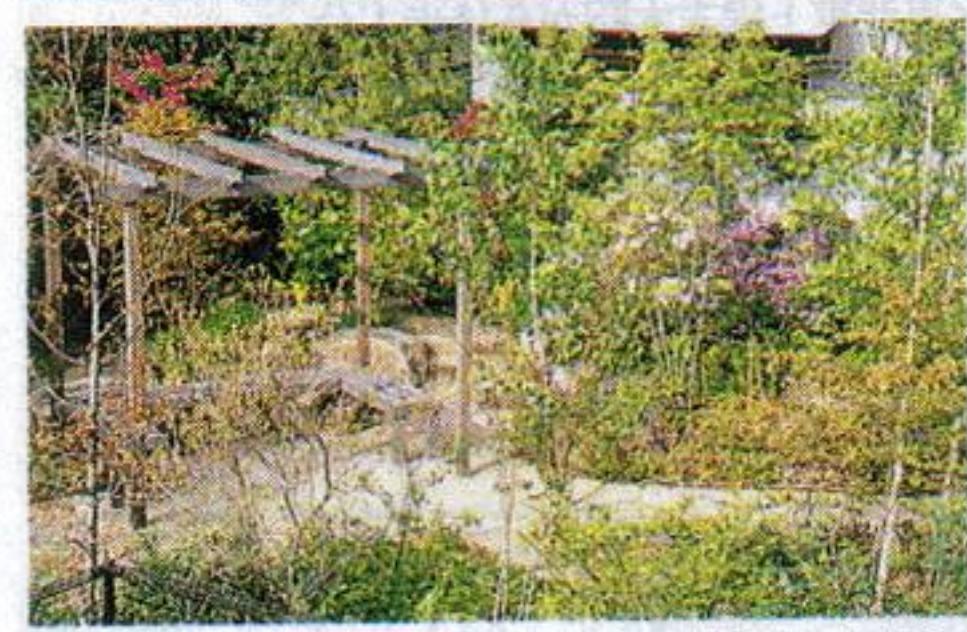
「ここに引っ越してから、毎日湯船につかるようになりました」。浴室には、防水加工のテレビを置いている。夜、ニュースを見ながら入浴するのが日課なのだそう



広いバルコニーは、木目をモチーフにした床材が敷かれている。「ガーデンテラスを置こうと検討中です」



地下1階の駐車場も引っ越しの決め手に。「エレベーターで直接行けるので、雨が降っているときなど、濡れずに移動できて便利です」



共有の庭にはベンチが置かれ、公園のようになっている。「季節によってきれいな花が咲くんです。緑があると、心が和みますよね」

DATA

間取り／1K
専有面積／32.86m²
賃料／14万5000円
交通／東急東横線都立大学駅から徒歩5分
取材協力／一成商会

